

オルゴール療法士 真嶋 雅子

まじまさこ＝京都女子大学短期大学部卒業。大学4回生と1回生の男児の母。目に見えない不思議な力に興味があり、パワーストーンやヒーリングなどを通して、人間のエネルギーについて学ぶ。日本オルゴール療法研究所・佐伯吉捷所長に師事。2010年2月1日、認定オルゴールセラピスト取得。現在、大阪市住之江区ATCエイジレスセンターでセラピーしている。



動することになりました。——他にもいろいろいる症例があるんでしょうか？
私の父は突発性血小板減少性紫斑病で、青アザが体中にできたりして、夜はなかなか眠れない状態だったのに、オルゴールを聴いた日は、朝まで寝られるようになりました。病気のほうも徐々に回復して、元気になっています。
また妹の娘ですが、不妊に悩まされ、不正出血や生理痛がきっかけだったので、この療法

もつれた糸がほぐれる

——セラピストとして感じられることは？
昔から人の役に立ちたいなと思ってました。オルゴール療法の素晴らしさを知りましたので、二人の子どもの子育てでも一段落し、セラピストの資格を取りました。治らないと悩んでいる人のお手伝いができるのは、大きな喜びです。
現代は原因のわからない難病が増えています。それは原因がわからないのではなく、いろいろなかことが複雑に重なって合っているからだと思います。生活の中でストレスなどにより、知らず知らずのうちに人は脳にダメージを与えられ、結果病気になる。電気器具、パソコンや携帯電話の発

**感動の旅
心に残る旅を
演出する
旅の達人**
名鉄観光サービス(株)
梅田支店
大阪市北区堂山町3-3
日本生命梅田ビル
電話：06-6311-6621
担当＝小川・江田・河野

人おのゝめお 響きが人を救う

——出会いやきつかけほどのようなものでしょうか？
二〇〇七年の秋ごろ、妹が子宮筋腫で、のたうちまわって痛がっていたのを救ってくれたのが、オルゴール療法です。それ以前も、体の調子

聞き手・北原光 撮影・北川英晴

周波、超低周波が二つそろったことにより、脳の中にある脳幹血流を副作用なく自然に上げることができるのです。皮膚から聴くという説もあり、耳の不自由な人も骨伝導によって聴くことができます。
脳幹の血流が上がれば、体全体の血流も上がります。それで、健康で元気な体になります。自然界の海や川のせせらぎ、鳥のさえずりも人間に有効で、オルゴールの響きはそれと同じようなものです。

か救いたいという思いで、西洋医学では解明できないものをどうしたらいいかしら？と考えました。
妹は何事もマイナス思考なので、脳が体を悪くしているんじゃないか、と私は思い当たったんです。たまたま母のところへ広告がきていたオルゴール療法の、脳幹の血流を良くし、自然治癒力を高めるという原理とその響きにエネルギーを感じ、これだと思っただけです。お産の痛みよりもひどい痛みで悩まされている妹には、これしかないという確信を得た。行けないという妹を説得。住んでいる愛知県から大阪梅田のオルゴール療法研究所まで、新幹線の中で痛みをこらえ、はうようにしてたどり着きました。

待できると思います。また、動物が音を聴くのはよくあることなんです。植物も同じです。いろんな角度からオルゴール療法を考えたとき、家の植物が音のほうへ全体を傾けるのを実証しました。療法に出会ったお陰で、無限に学びがあり発見があります。
激痛の中、個別療法でオルゴールを直接当てて聴かせていただいて、その痛みが消えたそうです。わずかな痛みは残ったようですが、療法で手足が温かくなったんです。それは、ここ何年なかったことなんですよ。
スイス製で音を響かせる、金属製の弁が七十二以上のオルゴールは、一つ一つ手作りで高価なもの。でも、何とか手に入れて、聴かせ続けたんです。聴いていると安らかな気持ちになって、薄紙をはぐように症状が治まり、「死にたい」という言葉は言わなくなりしました。そんな妹の姿を見ていて、私自身この療法を深く知りたいと思ひ学び始めました。そして、講座を受講し、認定セラピストとして活

